

4 B問題(活用)に対応するための練習問題

1 右の表のような3通りの方法で、7405と7736を千の位までのがい数にしましょう。

(1) 7404

- ① 四捨五入すると 7000
- ② 切り捨てると 7000
- ③ 切り上げると 8000

(2) 7736

- ① 四捨五入すると 8000
- ② 切り捨てると 7000
- ③ 切り上げると 8000

2 四捨五入で、千の位までのがい数にしましょう。

- ① 2276km²(沖縄県の面積) 2000 km²
- ② 83457km²(北海道の面積) 83000 km²

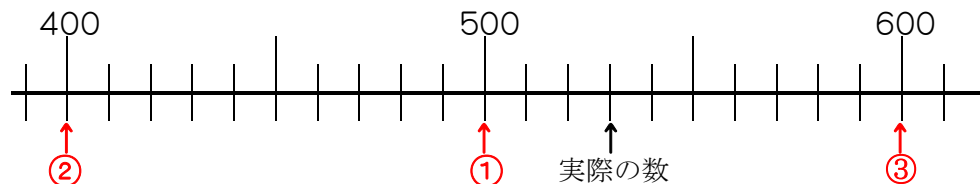
3 四捨五入で、上から2けたのがい数にしましょう。

- ① 1392818人(沖縄県の人口) 1400000 人
- ② 5506419人(北海道の人口) 5500000 人

4 次の問いに答えなさい。

(1) 382円のケーキと148円のプリンを買いました。代金の合計を上の表の3通りの方法で、百の位のがい数にしましょう。また、それぞれ数直線に表してみましょう。

- ① 四捨五入すると $400 + \underline{100} = \underline{500}$
- ② 切り捨てると $\underline{300} + \underline{100} = \underline{400}$
- ③ 切り上げると $\underline{400} + \underline{200} = \underline{600}$



- (2) 切り捨てて計算すると実際の数より必ずどうなりますか。答えましょう。
小さくなる
- (3) 切り上げて計算すると実際の数より必ずどうなりますか。答えましょう。
大きくなる

およその数(がい数)にする方法は、次の3通りあります。

- ・ ししやごにゆう 四捨五入する
- ・ ナ 切り捨てる
- ・ 切り上げる

() 年 () 組 () 番 名前 ()

5 ゆうとさんは、1400円を持って夕食の買い物に來ています。その店で1000円以上の買い物をする
と福引券がもらえます。
ゆうとさんは、2つのことが気になっています。
次の問いに答えましょう。

買ってくるもの	実際の値段
・たまねぎ	→ 386円
・とまと	→ 292円
・にんじん	→ 247円
・肉	→ 395円



(1) ゆうとさんは、左の表の3通りの方法でがい数にして計算すれば良さそうだと思います。____に当てはまる数をかきましょう。

① 四捨五入して計算すると

$$\begin{array}{ccccccc} 386 & 292 & 247 & 395 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ \underline{400} & + & \underline{300} & + & \underline{200} & + & \underline{400} = \underline{1300} \end{array}$$

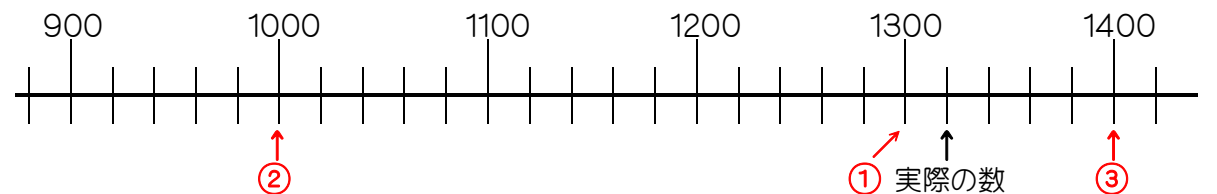
② 切り捨てて計算すると

$$\begin{array}{ccccccc} 386 & 292 & 247 & 395 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ \underline{300} & + & \underline{200} & + & \underline{200} & + & \underline{300} = \underline{1000} \end{array}$$

③ 切り上げて計算すると

$$\begin{array}{ccccccc} 386 & 292 & 247 & 395 \\ \downarrow & \downarrow & \downarrow & \downarrow \\ \underline{400} & + & \underline{300} & + & \underline{300} & + & \underline{400} = \underline{1400} \end{array}$$

(2) (1)の①,②,③の答えを数直線に表しましょう。



(3) ゆうとさんは、1400円で足りるかを確かめるには、どの方法でがい数にするとよいかをまとめました。____に当てはまることばをかきましょう。

切り 上げ て計算すればよいと思います。なぜなら、切り 上げ て1400円なので、代金は1400円より 小さく なるはずだからです。

(4) ゆうとさんは、1000円以上になるかを確かめるには、どの方法でがい数にするとよいかをまとめました。____に当てはまることばや数をかきましょう。

切り 下げ て計算すればよいと思います。なぜなら、切り 下げ て 1000 円なので、代金は 1000 円より 大きく なるはずだからです。

児童会活動で、ペットボトルのキャップを集めています。4月から7月までの間に集める目標は、10000個でした。7月までの4か月間に集めた個数は、下の表のとおりです。

7月までの4か月間に集めた個数				
月	4月	5月	6月	7月
個数(個)	1891	1982	2903	2473

次の会話を読んで、あとの問いに答えましょう。



まなぶ

集めた個数の合計は、目標に達しているかな。



はるか

目標に達しているかどうかなら、およその数にして計算すればわかります。

およその数にする方法は、次の3通りがあります。

- ・ ししごにやう 四捨五入する
- ・ きす 切り捨てる
- ・ 切り上げる



ゆうと

切り捨てて、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実際の数	1891	1982	2903	2473
	↓	↓	↓	↓
およその数の計算	1000	1000	2000	2000

1000 + 1000 + 2000 + 2000 = 6000
 実際の数より小さい数にして和が6000だから、集めた個数の合計が6000個以上であることはわかります。

(1) 四捨五入して計算します。次の①の式に入る数と、②に入る数を書きましょう。

四捨五入して、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実際の数	1891	1982	2903	2473					
	↓	↓	↓	↓					
およその数の計算	<input type="text"/>	+	<input type="text"/>	+	<input type="text"/>	+	<input type="text"/>	=	②

①

実際の数に近い数にして和が ② だから、集めた個数の合計が約 ② 個であることはわかります。

答え

2000 + **2000** + **3000** + **2000** = **9000**

(2) 切り上げて計算します。次の③に入るふさわしい文を、下の 1 から 4 までのの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

切り上げて、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実際の数	1891	1982	2903	2473					
	↓	↓	↓	↓					
およその数の計算	2000	+	2000	+	3000	+	3000	=	10000

③

ことがわかります。

- 1 実際の数より大きい数にして和が10000だから、目標に達している
- 2 実際の数より大きい数にして和が10000だから、目標に達していない
- 3 実際の数より小さい数にして和が10000だから、目標に達している
- 4 実際の数より小さい数にして和が10000だから、目標に達していない

答え

2

練習問題との関連
 ・1(1)①、(2)①
 ・2
 ・3
 ・4(1)①
 ・5(1)①

練習問題との関連
 ・1(1)③、(2)③
 ・4(1)③、(3)
 ・5(1)③、(4)

(3) 9月から12月までの間に集める目標も、10000個です。11月までの3か月間に集めた個数は、下の表のとおりです。

11月までの3か月間に集めた個数			
月	9月	10月	11月
個数(個)	3009	2514	2120

練習問題との関連
・1(1)②、(2)②
・4(1)②、(2)
・5(1)②、(3)

はるかさんは、目標に達するには、12月におよそ何個のキャップを集めればよいかを、次のように考えました。

はるかさんの考え

3か月間に集めた個数の合計を、次のようにして計算します。

実際の数

3009 2514 2120

↓ ↓ ↓

およその数の計算

$3000 + 2000 + 2000 = 7000$

目標の10000個に達するには、12月に3000個集めればよいはず
です。

はるかさんの「およその数の計算」で、12月に3000個集めればよいことがわかります。実際の数で計算しなくても、12月に3000個集めればよいことがわかるのはなぜですか。

そのわけを、言葉と数を使って書きましょう。
答え

(例)
実際の数より小さい数にして和が7000だから、集めた個数の合計が7000個以上であることは、わかります。
だから、実際に足りない個数は3000個以下です。
つまり、12月に3000個集めれば目標の10000個に達するからです。

平均正答率

	(1)	(2)	(3)
全国	52.6	62.0	22.3
私			

※正解した場合には、私の欄に○印をしましょう。